



令和6年度を迎えるにあたって

土合地区社会福祉協議会
会長 内木 正義

蝉の声が聞こえる季節となりましたが、お健やかに過ごしてのこととお喜び申し上げます。

日ごろから社協の各種事業や行事等に、ご支援・ご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、5月の定例総会は会員皆様のご臨席のもと、提出議案すべてをご承認いただくことができました。改めまして、ご協力を感謝申し上げます。

私が会長に就任いたしましたときのあいさつ文に『社協って何をすると、どんな組織なの』と聞かれることが度々あり、『地域の人達と福祉を話し合い実行するところ』と書きました。その後、本広報紙で社協の取り組みや行動計画について特集を組み、説明をさせていただきました。

今回は、土合地区社協を支えるいろいろな団体を取り上げさせていただきました。是非ご一読いただき、社協へのご理解を深める一助となればと存じます。

本年度の社協事業もコロナと共生しながら、進めてまいりたいと考えておりますので、土合地区社協に対し、引き続き皆様方のご支援・ご協力を
お願い申し上げます。



令和6年(2024)年度主な事業

【基本理念】 あらゆる年代の人が、健康でお互いに支えあいながら暮らせる地域づくり

高齢者福祉事業

- ◆ ふれあい会食
土合公民館 6月28日、11月21日
栄和公民館 6月15日、11月16日
- ◆ 敬老事業
＜第1支部＞
『敬老のつどい』
土合小学校 9月28日
新開小学校 10月5日
お祝い品配布
- ＜第3支部＞
お祝い品配布
- ◆ 出前うたごえ喫茶・ハーブミニコンサート 随時
- ◆ 100歳体操の支援・開催 随時
- ◆ 高齢者サロン連絡会
- ◆ 各種見守り活動



児童福祉事業

- ◆ プチうんどうかいごっこ
土合公民館 6月25日
- ◆ ママたちもリフレッシュ！親子で楽しみましょう♪
土合公民館 全5回
9月5日、12日、19日、26日、10月3日(各木曜日)
- ◆ ちびっこハロウィンパーティー
栄和公民館 10月16日
土合公民館 10月23日
- ◆ ママと赤ちゃんのふれあい広場：クリスマス会
土合公民館 11月26日
- ◆ 親子でにっこりクリスマス
栄和公民館 12月18日
- ◆ なかよし文庫支援
毎週木曜日 開室



その他の事業

- ◆ 賛助会員募集活動 通年
- ◆ 赤い羽根共同募金 10月1日～
- ◆ 桜区区民ふれあいまつり参加 10月19日
- ◆ 歳末たすけあい運動 10月下旬
- ◆ 車いす短期貸出事業 随時

- ◆ フードドライブ事業 随時
・フードバンク埼玉への支援
・フードパントリーへの支援



- ◆ 広報紙『域(さかい)』年2回発行



青少年育成会

土合地区の育成会には、栄和、新開、田島、中島、土合、西浦和の6つの地区会があり、それぞれの小学校区の子供たちの健全育成のために、様々な活動を行っています。



＜夏祭り子ども広場＞



＜夏休みお楽しみ会＞



＜勾玉作り＞



＜子ども灯籠祭り＞



＜夏祭り納涼大会＞



＜星空観察会＞



＜新春カルタ会＞



＜新春風揚げ大会＞



＜ボッチャ体験会＞



＜夏休み日帰り研修＞



＜わら細工講習会＞



＜ふれあいフェスタ＞



＜わら細工講習会＞



高年会

会員は地域のシニアの方々。たくさんの会がありますが、土合地区社協に登録している協働団体は8つの会です。活動は会によって様々ですが、会員相互の親睦を図りながら社協と協力しての活動もいろいろ行っています。



＜清掃活動＞



＜子ども見守り活動＞



＜赤い羽根共同募金＞



＜グラウンドゴルフ大会＞



婦人会

現在、土合地区には2つの婦人会があります。「土合西婦人会」は募金活動、「西堀婦人会」は敬老の集いや子育て支援事業の運営サポートなどの協力をしています。



＜子育て支援事業サポート＞



＜盆踊り指導＞



＜手作り講座＞



＜敬老のつどい支援＞



地域の協力団体の活動報告

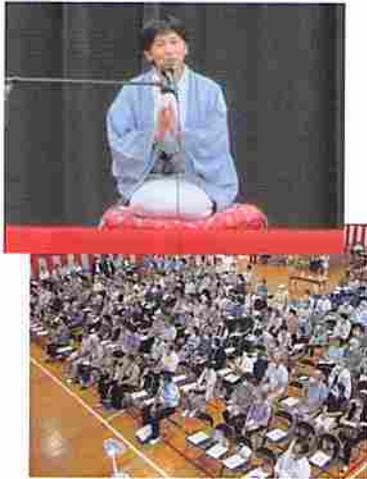


土合地区社協は地域福祉向上のために様々な団体と互いに協力しあっています。協力団体にはそれぞれ特色ある独自の活動があり、社協はその活動の支援も行っています。



民生委員

高齢者や子供たちの見守りをするなかで、困っている人や援助を必要とする人の相談に乗ったり、必要な支援が受けられる関係機関への橋渡しもします。社協を構成する一員としても活動を支援しています。



<敬老のつどい>



<ふれあい会食>



<敬老お祝い品>



<部会研修>



<高齢者サロン>



自治会

土合地区社協を支える大きな柱の一つである43の自治会。社協のイベントを実行する上でボランティアとして大きな力を発揮しています。各自治会長もまた社協を構成する一員です。



<防災訓練>



<神輿パレード>



<子ども神輿>



<ソフトボール大会>



<避難所運営訓練>



<道路開通式>



<盆踊り大会>



<交通安全活動>



<運動会>



<敬老のつどい支援>



<ゴミゼロ活動>



<地域改善対策陳情>



前号は「もしも」という仮定でお話を終えましたが、1世紀半続いた都(鎌倉)へ続く鎌倉街道の裏道でもある与野道の日向には、まだ多くの伝承が残っています。

日向坂付近にも鬼の話の伝承がありました。『新編武蔵風土記稿』に早道場(はやみちば)という字(あざ)が載っていますが、「氷川神社から鬼ヶ窪までを早道場といった。鬼が出没するので『鬼が出るぞ、早く急げよ早道場』といって通ったのでその名ができた」といいます。この鬼ヶ窪と云われた場所は新六間道路(1号線)の日向の交差点付近をいうようです。

うっそうとした樹木の早道場を過ぎると村社であった鎮守「西堀氷川神社」に着きます。鎮守とは、「土地、住人、建造物を守護するためにまつられた神であり、鎮守の神は本来、在来の土着の神霊などを屈服、服属させるために靈威の強力な神格をまつるものである」と説明されます。今回は歴史があり、多くの伝承のある氷川神社を探索しましょう。

(いはら)



日向バス停から氷川神社への道。昔はこのような木立ちが続いていました。



かつてのうっそうとした森はバスも通る明るい道になっています。

緊急時安心キットをご存じですか？

『緊急時安心キット』とは「かかりつけの病院」や「緊急連絡先」などの情報を専用の容器に入れて、ご自宅の冷蔵庫に保管しておくものです。病気やけがなどで救急隊が駆け付けた時に容器の中の情報を確認して、病院への速やかな搬送につなげるために役立ちます。



さいたま市では市内にお住まいの65歳以上の方、障がい、難病や持病のある方に原則1世帯に一式無料で配付しています。消防署、区役所、保健所窓口などで受け取れます。分からないことがある場合は、担当の民生委員にご相談ください。

高齢者生活実態調査ご協力をお願い

今年の10月から12月にかけて、さいたま市では主に75歳以上でひとり暮らしの方や75歳以上の方だけでお住いの世帯の生活状況に関する調査を行います。

調査は地区の民生委員が各世帯を訪問して行います。ご協力は任意ですが、よろしく願いいたします。

※ご協力の際は民生委員証をご確認ください。

フードドライブにご協力をお願いします

土合地区社協では、日頃からフードドライブへのご寄付を受け付けております。どうぞ土合支所2階の事務所に直接お持ち寄りください。

ご注意いただきたい点

- ①賞味期限が明記され、かつ2か月以上あるもの
- ②常温で保存が可能なもの(生鮮食品は受入できません)
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は常識の範囲内で古くないもの

ご寄付いただきたい食品

- 穀類(お米、麺類等)
- 保存食品(缶詰、瓶詰、お菓子等)
- インスタント食品、レトルト食品
- 飲料(ジュース、コーヒー、お茶等)
- ギフトパック(お歳暮、お中元等)
- 調味料各種、食用油
- 乾物(ふりかけ、お茶漬け、のり等)



【問い合わせ先】

土合地区社会福祉協議会

電話 048-826-5993 平日 10:00 ~ 16:00

無料車いすをご利用ください

土合地区に在住・在勤の方を対象に
最長1か月までお貸ししています
ご希望の方は事務局までお問い合わせください



通院や入退院、一時帰宅に
妊婦さんの移動に 旅行時の安心に
避難訓練・福祉体験に

土合支所1階に置いてあります。
支所内での一時利用は手続き不要です
ので、お気軽にどうぞ。

土合地区社会福祉協議会

電話 048-826-5993 平日 10:00~16:00

編集後記

私たち土合地区社協を支える5つの団体をご紹介します。このほかにも防犯、防災、公民館、区役所、他地区社協など様々な方々と連携し基本理念に基づいて、誰ひとり取り残さない地域づくりを行って参ります。みなさんにいろいろな活動に参加してもらうことが一番ですが、本紙をきっかけに社協の活動に関心を持っていただだけでも幸いです。今後とも支えあいながら暮らせる土合地区を目指しましょう。

(FO)

「賛助会員」加入のお願い

～みんなで進める地域の福祉～

☆種類と会費
(1口あたり年額)

一般賛助会員 / 300円 個人賛助会員 / 1,000円
団体賛助会員 / 5,000円 特別賛助会員 / 10,000円